

正：血圧変動スペクトラム解析による糖尿病性心血管系自律神経障害の評価。第16回日本糖尿病合併症学会。2001, 10, 大阪。

29) 貝沼茂三郎, 小方則夫, 萬谷直樹：難治性C型慢性肝炎に対するインターフェロンと麻黄湯の併用療法について。第34回日本肝臓学会西部会。2001, 12, 高知。

30) 小澤哲夫, 北島 勲, 血小板および好中球細胞質に電顕的封入体を認めた常染色体優性血小板減少症の一家系。第24回日本血栓止血学会学術集会。2001, 11, 京都。

31) 木屋千恵子, 室坂千鶴子, 若木邦彦, 石澤 伸：斜台に発生した脊索腫の1例。第40回日本臨床細胞学会秋期大会 2001, 11, 米子。

32) 福永寿晴, 中村正人, 奥田忠行, 岩佐一郎, 谷 涉, 梅本雅夫, 桑 克彦：血液ガス測定用標準物質による標準化の試み(第3報)。第33回日本臨床検査自動化学会会誌 2001, 9, 横浜。

◆ その他

1) 北島 勲：宇宙旅行から骨の健康を考える。平成13年度富山医科薬科大学公開講座。2001, 6, 富山。

2) 小方則夫：B型肝炎の治療, Mutation検出系。第6回 Otsuka Liver Symposium。2001, 11, 大阪。

薬 劑 部

教授	足立伊佐雄
助教授	川上純一
助手	加藤敦彦
副部長	三村泰徳
薬剤主任	北澤英徳
薬剤主任	川尻憲行
薬剤主任	山之内恒昭
薬剤師	格谷美奈子
薬剤師	小笠原明美
薬剤師	上谷幸男
薬剤師	畑(松本)育子
薬剤師	高木昭佳
薬剤師	寺田真紀子
薬剤師	村崎善之

◆ 著 書

- 1) 足立伊佐雄, 阿部和史, 阿部宏子, 神田 進, 木津純子, 牧村瑞穂, ナースのための薬理学, 第4版; 第8章皮膚作用薬, 第9章ホルモン, オータコイド, 第10章ビタミン, 第12章化学療法薬, 第13章生物学的製剤, 南山堂, 東京, 2001.
- 2) 川上純一(分担執筆), 臨床検査データブック, 2001-2002, 高久史磨監修, 黒川 清, 春日雅人, 北村聖編集, 医学書院, 東京, 2001.
- 3) 北澤英徳, 足立伊佐雄：西洋薬と漢方薬, ハーブの相互作用(2) -薬物代謝が関係した相互作用以外-, “薬と漢方薬, ハーブ”, 薬局別冊52(2), 1132-1137, 2001.

◆ 原 著

- 1) Ngawhirunpat T., Yoshikawa H., Hatanaka T., Koizumi T. and Adachi I.: Age-related changes in skin permeability of hydrophilic and lipophilic compounds in rats, Pharmazie 56, 231-234, 2001.
- 2) Ngawhirunpat T., Hatanaka T., Kawakami J. and Adachi I.: Age Difference in Simultaneous Permeation and Metabolism of Ethyl Nicotinate in Rat Skin, Biol. Pharm. Bull. 24, 414-417, 2001.
- 3) Banba Y., Abe C., Nemoto H., Kato A., Adachi I. and Takahata H.: Asymmetric synthesis of fagomine and its congeners, Tetrahedron: Asymmetry 12, 817-819, 2001.
- 4) Sawamura R., Kawakami J., Sato H. and Iga T.: Inhibitory effects ofazole antibiotics

on the glucuronidation of lorazepam using rabbit liver microsomes in vitro. *Biol. Pharm. Bull.*, 23:669-671, 2000.

- 5) Asano N., Yasuda K., Kizu H., Kato A., Fan J.Q., Nash R.J., Fleet G.W. J. and Molyneux R. J.: Novel alpha-L-fucosidase inhibitors from the bark of *Angylocalyx pynaertii* (Leguminosae). *Eur. J. Biochem.* 268:35-41, 2001.
- 6) Asano N., Yokoyama K., Sakurai M., Ikeda K., Kizu H., Kato A., Arisawa M., Hoke D., Drager B., Watson A.A. and Nash, R.J.: Dihydroxynortropane alkaloids from calystegine-producing plants. *Phytochemistry* 57:721-6, 2001.
- 7) 青野珠可, 河上直美, 加藤 敦, 川上純一, 足立伊佐雄: 蛍光偏光免疫測定法におけるジゴキシン類様物質の発生と光散乱の関与, *医療薬学*, 27: 105-112, 2001.
- 8) 山之内恒昭, 三村泰彦, 足立伊佐雄: 富山医科薬科大学附属病院における小柴胡湯の処方実態調査. *日本病院薬剤師会雑誌*, 37:1337-1339, 2001.
- 9) 山之内恒昭, 青野珠可, 三村泰彦, 足立伊佐雄, 角田美鈴, 長澤智子, 森田未香, 矢野彩子, 林史朗, 大門良男: 輸液容器及び輸液セットにおけるインスリン吸着とその防止. *医療薬学*, 27:583-588, 2001.
- 10) 朝倉俊成, 矢田真理子, 泉典子, 橋本和代, 格谷美奈子, 厚田幸一郎, 佐竹正子, 中野玲子, 虎石顕一: 病院薬剤師を対象とした糖尿病治療薬による低血糖に関する意識調査. *医療薬学*, 27: 517-522, 2001.

◆ 総説等

- 1) Asano N., Kato A., Watson A.A.: Therapeutic application of suger-mimicking glycosidase inhibitors *Mini Reviews in Medicinal Chemistry* 1:145-154, 2001.
- 2) 川上純一: 第61回FIP国際薬剤師・薬学会議に参加して. *日本病院薬剤師会雑誌*, 37:1583-1585, 2001.
- 3) 北澤英徳, 足立伊佐雄: 内科医がとくに注意すべき相互作用・副作用 - 症状の捉え方と回避法. *漢方薬. 内科*, 88:315-318, 2001.
- 4) 上谷幸男, 三村泰彦, 足立伊佐雄: 癌化学療法における口内炎に対するオーラルクライオセラピーの評価. *医薬ジャーナル*, 37:1129-1136, 2001.
- 5) 上谷幸男, 三村泰彦, 足立伊佐雄: 富山医科薬

科大学附属病院における抗癌剤の使用状況. *化学療法の領域*, 17:1999-2008, 2001.

- 6) 田口雅登, 堀内孝博, 三村泰彦, 足立伊佐雄: 抱水クロラルの院内製剤. *PHARM TECH JAPAN*, 17:1097-1102, 2001.

◆ 学会発表

- 1) Kawakami J, Kiazawa H, and Adachi I.: *Alternative Medicines in Hospital Practice. 61st International Congress of FIP (The International Pharmaceutical Federation)*, 2001, 9, Singapore.
- 2) 加藤 敦, 竹林憲司, 黒川ちひろ, 足立伊佐雄, 安田華代, 浅野直樹, グリコーゲン分解抑制をターゲットとした糖尿病治療薬の開発, *日本薬学会第121年会*, 2001, 3, 札幌.
- 3) Tanasait Ngawhirunpat, 吉川広之, 畑中朋美, 片山和憲, 小泉 保, 川上純一, 足立伊佐雄, 発達・加齢に基づく皮膚の物質透過性と電機生理学特性の変化, *日本薬学会第121年会*, 2001, 3, 札幌.
- 4) 小笠原明美, 北澤英徳, 高木昭佳, 三村泰彦, 足立伊佐雄, インターフェロン療法(漢方薬併用)における薬剤師の関わりー副作用早期発見のためにー, *日本薬学会第121年会*, 2001, 3, 札幌.
- 5) 高畑廣紀, 馬場康則, 安部智恵美, 根本英雄, 加藤敦, 足立伊佐雄, デオキシアザシュガー類の合成研究, *日本薬学会第121年会*, 2001, 3, 札幌.
- 6) 竹林憲司, 加藤 敦, 足立伊佐雄, 浅野直樹: 糖類似アルカロイドのグリコーゲン分解酵素および二糖分解酵素に対する阻害作用: *日本薬学会北陸支部第104例会*, 2001, 6, 金沢.
- 7) 加藤 敦, 狩野江利加, 足立伊佐雄, Denmark S.E., Nash R.J., 木津治久, 浅野直樹: *Castanospermum australe* から単離したピロリチジンアルカロイドの構造とグリコシダーゼ阻害活性について: *第22回糖質シンポジウム*, 2001, 7, 静岡.
- 8) 竹林憲司, 加藤 敦, 足立伊佐雄, 浅野直樹: グリコーゲン分解酵素に対する糖類似アルカロイドの阻害作用: *第22回糖質シンポジウム*, 2001. 7, 静岡.
- 9) 川上純一: *Problem Based, Student Directed Teaching Methodology (Discussion)* (招待講演), 第4回 P-drug ワークショップ, 2001, 8, 東京.
- 10) 川上純一, 三村泰彦, 足立伊佐雄: P-drug (personal drug) セミナーの大学院医療薬学教

- 育への導入. 第11回日本医療薬学会年会, 2001, 9, 東京.
- 11) 三村泰彦, 内堀美和子, 小笠原明美, 川上純一, 足立伊佐雄: 経口抗生剤の適正使用に関する使用状況調査. 第11回日本医療薬学会年会, 2001, 9, 東京.
 - 12) 河上直美, 中島正人, 笠原靖幸, 加藤 敦, 川上純一, 足立伊佐雄: 医薬品の中枢移行性に及ぼす炎症性病態の影響. 第11回日本医療薬学会年会, 2001, 9, 東京.
 - 13) 川尻憲行, 小笠原明美, 加藤 敦, 足立伊佐雄: 和漢方剤データベースの構築とWeb公開. 第11回日本医療薬学会年会, 2001, 9, 東京.
 - 14) 山之内恒昭, 畑(松本) 育子, 三村泰彦, 川上純一, 足立伊佐雄: ピオグリタゾンの有効性および安全性についての調査 - 臨床検査値を指標とした評価 -. 第11回日本医療薬学会年会, 2001, 9, 東京.
 - 15) 高木昭佳, 北澤英徳, 小笠原明美, 三村泰彦, 川上純一, 足立伊佐雄: フルボキサミンが関与したと推測される腎機能悪化の症例. 第11回日本医療薬学会年会, 2001, 9, 東京.
 - 16) 川上純一: オランダにおけるファーマシューティカルケアの発展. 日本社会薬学会第20年会, 2001, 10, 金沢.
 - 17) 笠原靖幸, 中島正人, 河上直美, 加藤 敦, 川上純一, 足立伊佐雄: 脳毛細血管内皮細胞とアストロサイトの共培養系を用いた血液脳関門におけるMRPの機能発現の解析. 第16回日本薬物動態学会年会, 2001, 10, 神戸.
 - 18) 富本大介, 村崎善之, 守田雅志, 今中常雄: ラット肝癌細胞H4II Eにおけるペルオキシソーム膜ABCタンパク質PMP70の存在状態の解析. 日本生化学会第74回年会, 2001, 10, 京都.
 - 19) 高畑廣紀, 馬場康則, 根本英雄, 加藤 敦, 足立伊佐雄: 糖類似アルカロイドの両対掌体合成とそのグリコシダーゼ阻害活性: 第21回メディスナルケミストリーシンポジウム, 2001, 11, 京都.
 - 20) 山城智美, 加藤 敦, 足立伊佐雄, 林 京子, 浅野直樹: 糖類似アルカロイドの単純ヘルペスウイルス1型の増殖に対する作用: 日本薬学会北陸支部第105例会, 2001, 11, 金沢.
 - 21) 川尻憲行, 小笠原明美, 加藤 敦, 足立伊佐雄: ファイルメーカーProを利用した和漢方剤データベースの構築. 日本病院薬剤師会北陸ブロック第12回学術大会, 2001, 11, 金沢.
 - 22) 北澤英徳, 高木昭佳, 三村泰彦, 川上純一, 足立伊佐雄: 和漢診療部の入院患者に対する漢方薬データベースを用いた医薬品情報の提供. 第22日本臨床薬理学会年会, 2001, 12, 横浜.
- ◆ その他
- 1) 北澤英徳, 寺田真紀子, 川上純一, 足立伊佐雄: 漢方薬による間質性肺炎に関する薬剤学的研究 (第21回日本臨床薬理学会年会抄録), 臨床薬理, 32:197S-198S, 2001.
 - 2) 北澤英徳: 漢方薬-最近の話題・新たな適用について (招待講演), 第6回和漢薬研究所夏期セミナー, 8月, 富山.
 - 3) 川上純一: 医薬品適正使用とP-drug(特別講演). 第11回福井県病院薬剤師会新人研修会, 2001, 9, 福井.
 - 4) 足立伊佐雄: 西洋薬, 漢方薬, ハーブの相互作用 (招待講演), 第22回和漢薬研究所特別セミナー, 2001, 10, 富山.
 - 5) 足立伊佐雄: 薬物治療における薬学的管理 (招待講演), 富山薬窓会石川県支部総会, 2001, 10, 金沢.